



日光修学旅行に向けて

1日目 午前



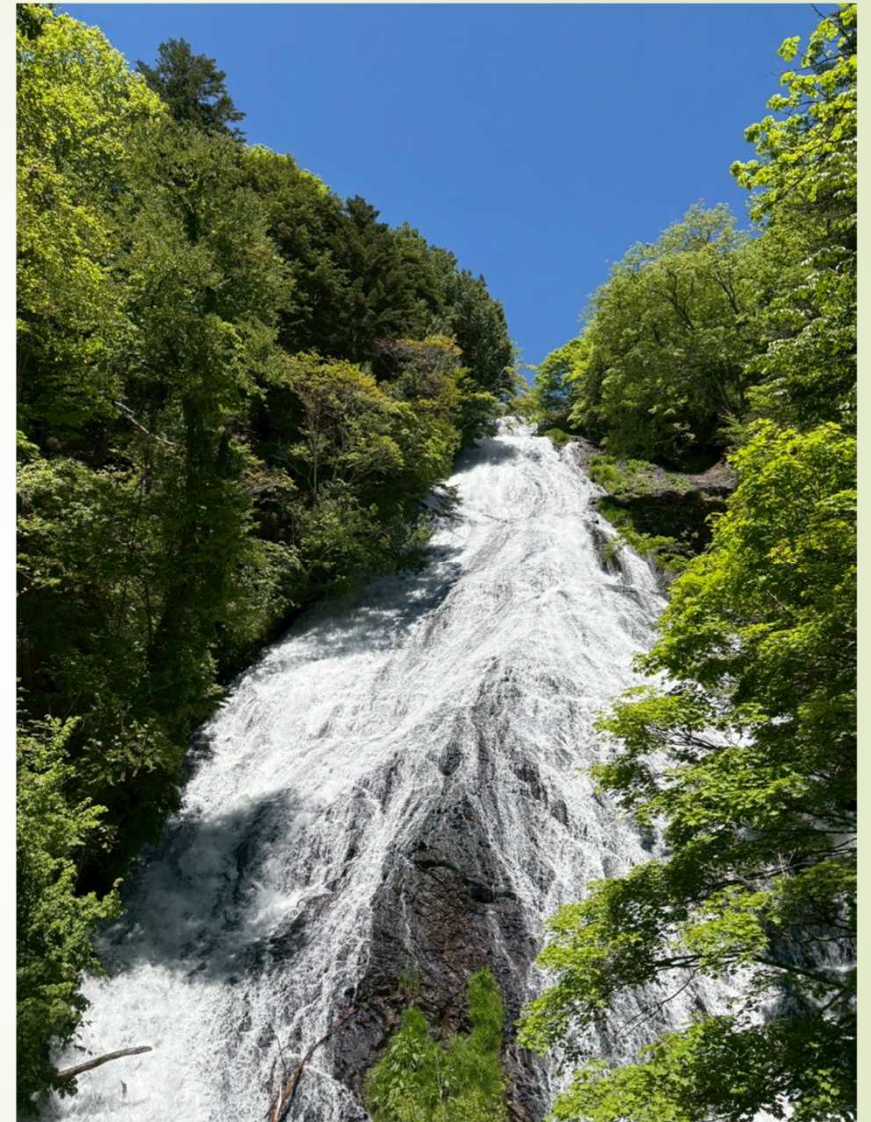
日光江戸村

再現された江戸の街で、見て
食べて、体験して学びます

1日目午後



戦場ヶ原をハイキング



ゴールは湯滝

参考(ハイキングの服装など)

服 装	ゆったりとした作りの服 長袖、長ズボン、帽子など 盛夏でも、虫刺されやケガに備えるため長袖、長ズボンでお願いします。ジャージなど、動きやすく、濡れた時に乾きの速いものが適しています。 薄手の服を重ね着することで、温度調節がしやすくなります。下着や靴下は替えがあると安心です。
靴	運動靴 履き慣れた歩きやすい物、汚れてもいい物を選んでください。履き替えがあると安心です。
リュックサック	背負い紐が幅広でクッションが入っている、両肩で背負えるもの 背負い紐が細いものや一本のものは、荷物をたくさん入れると肩が痛くなります。
雨 具	雨合羽 上下セパレートタイプが理想 天候に関わらず必要です。必ず携行をお願いします。冷え込んだときは上着を兼ねられます。 傘は転んだ時や、狭い道で人や木の枝に引っかかることもあり危険なため、ご遠慮ください。
防寒着	ウィンドブレーカーやセーター、帽子、手袋 天気が崩れると、夏でも急激に気温が下がる場合があります。活動中は気にならなくても、休憩すると冷え込んできます。長袖の上着程度は常時携帯が必要です。

※参考ですので、この通りでなくても大丈夫です。



※参考ですので、この通りでなくても大丈夫です。

奥日光の気候

4～5月	4月中旬まで雪への注意が必要。5月下旬に本格的な春の訪れです。晴れると暑くなりますが、朝夕や雨天時には10℃以下まで冷え込みます。
6～8月	奥日光は梅雨の影響を比較的受けにくい場所です。市内は雨でも戦場ヶ原は晴れていることがよくあります。蒸し暑い日の午後は雷に注意が必要。一番気温が高い時期ですが、朝夕は冷え込みます。
9月	冷え込みが厳しくなり、霜が見られるようになります。天気が崩れると気温が下がり、防寒着が必要になります。日暮れも早くなり、4時ごろには薄暗くなってきます。 下旬には2,000メートル級の山岳や竜頭ノ滝の周辺、湯元地区で紅葉が始まります。
10～11月	10月になると戦場ヶ原、中禅寺湖の周囲で紅葉の盛りを迎えます。天候は安定しますが、日中晴れても15℃を越えることはなく、上着や防寒着が必要になります。下旬には、白根山や男体山などで初冠雪が見られることも。11月になると、歩道の凍結、スリップに注意が必要です。

1日目 午後

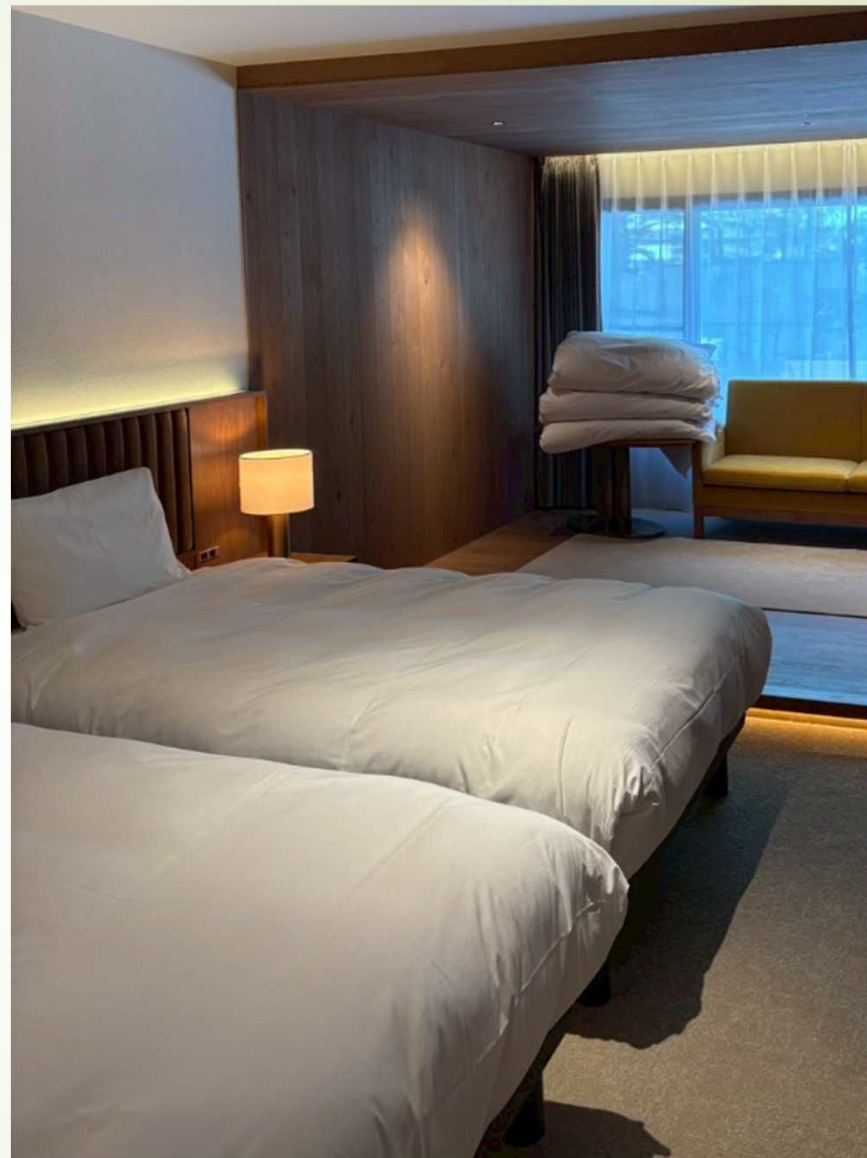


ハイキングができない場合は、足尾銅山を見学

ホテルの様子①



ホテル外観



部屋の様子

ホテルの様子②



食事会場 (1Fホール)

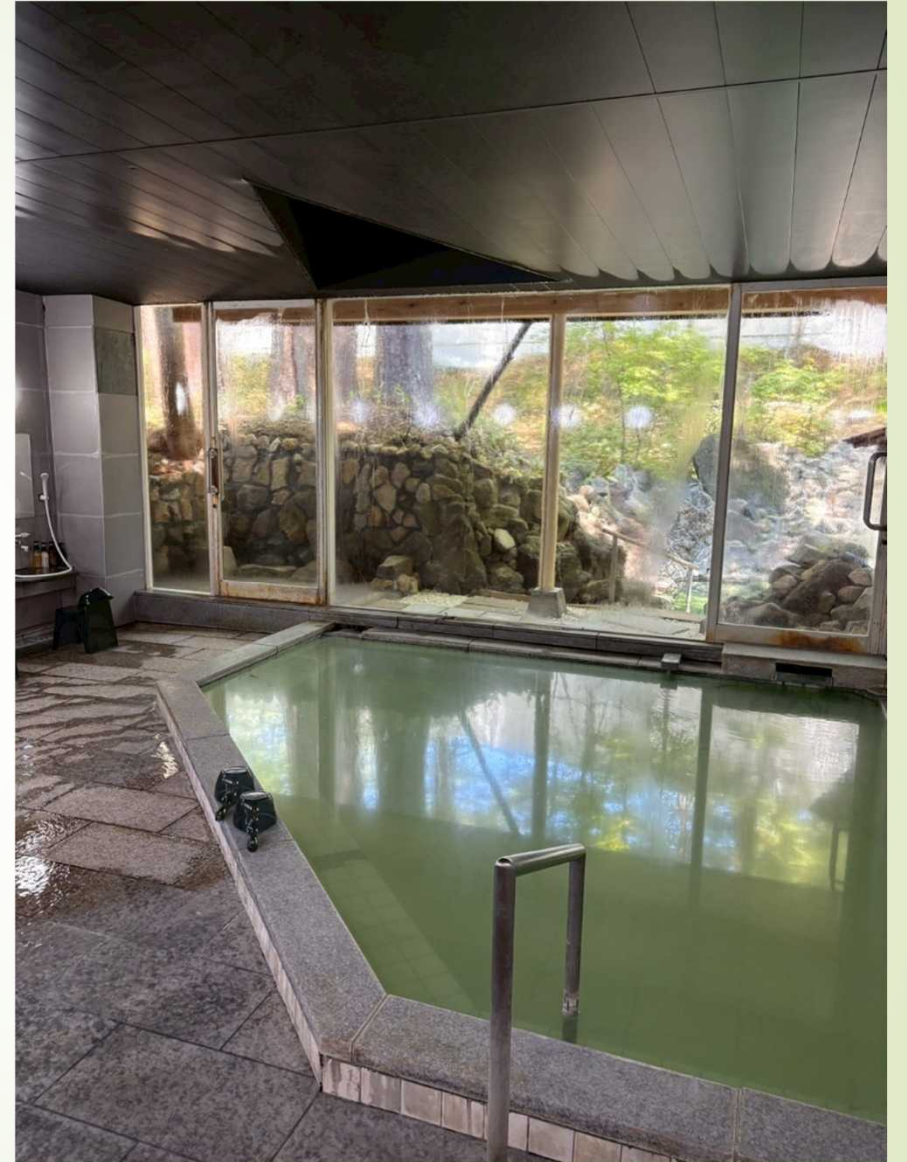


夕食後、ふくべ細工をします

ホテルの様子③

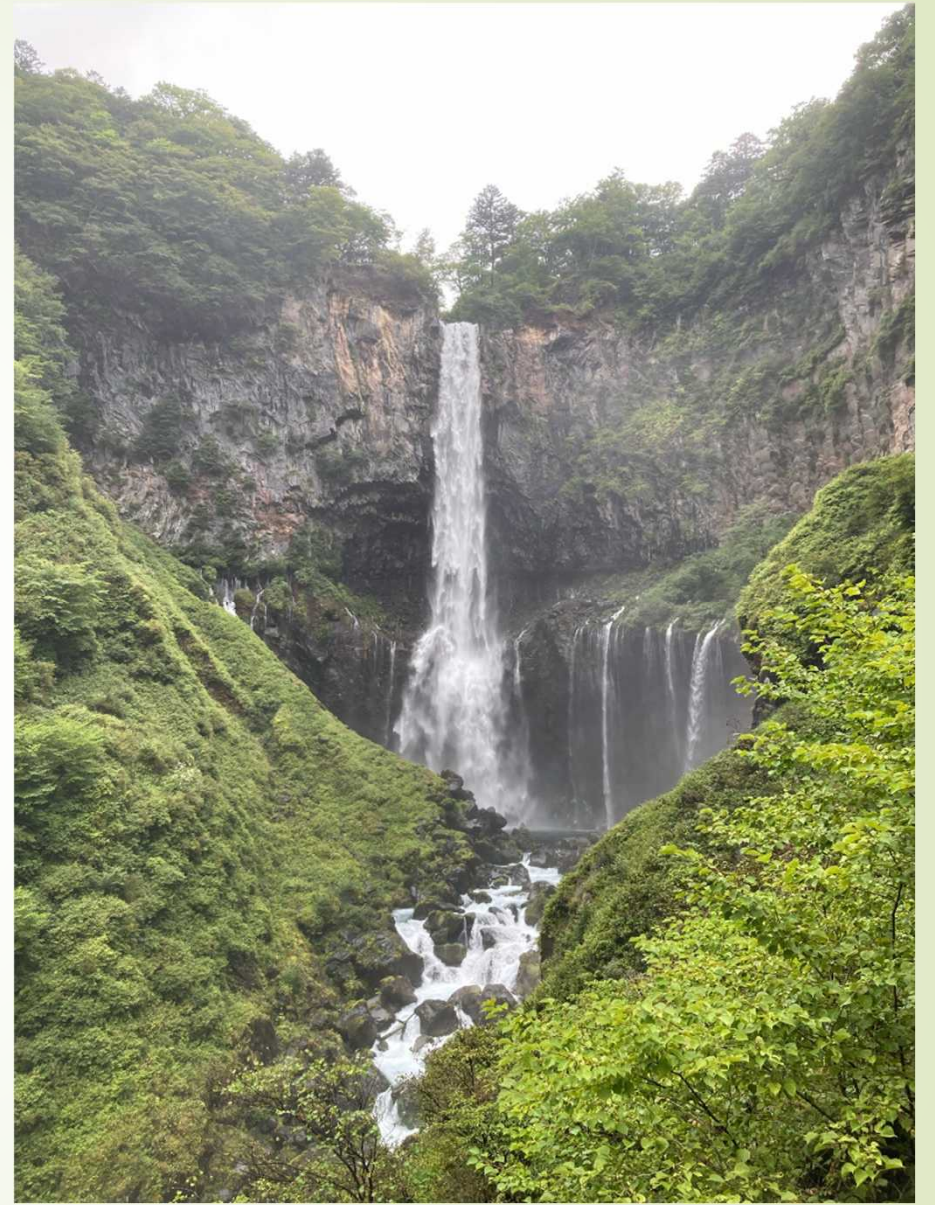


大浴場



露天風呂もあります

2日目 午前



華嚴の滝、日光東照宮を見学